

International Forum on Children and AIDS

公開フォーラム：世界の子どもとエイズ問題

日時：2006年11月19日（日曜日）午後1時～6時

会場：国連大学 ウ・タント国際会議場

東京都渋谷区神宮前 5-53-70

（JR 渋谷駅より徒歩 15 分、または地下鉄表参道駅 B2 より徒歩 8 分）

参加費：無料

申込：事前登録制

参加には、事前登録が必要となります。氏名・所属・連絡先住所電話番号を明記の上事務局までハガキか Fax にてお申込みください。



プログラム 総合司会 永谷裕香

● 開会の挨拶 1:00-1:20 pm

- ◆浦元義照（ユニセフ東京事務所 日本・韓国兼任代表）
- ◆別所文雄（日本小児科学会会長 杏林大学小児科）

● エイズの現状 1:20-2:20 pm

- ◆世界の現状 司会：衛藤義勝（東京慈恵会医科大学小児科）
Overview of global trends of HIV/AIDS and its Impact on Child Survival and Health
Adenike Grange (President, International Pediatric Association)
- ◆日本の現状 司会：高橋孝雄（慶應義塾大学小児科）
梅田珠実（厚生労働省健康局疾病対策課長）

● 日本の若者に広がるエイズ 2:20-3:00 pm

- 司会：山城雄一郎（順天堂大学小児科）
- ◆エイズ拡大の背景 —若者に広がる性感染症—
佐藤武幸（千葉大学医学部附属病院感染症管理治療部）
- ◆日本で若者に HIV / エイズが拡大する理由と感染爆発防止対策の提案
花房秀次（荻窪病院小児科・血液科）

● 日本の HIV 感染妊婦の現状と母子感染予防対策 3:00-3:30 pm

- 司会：武谷雄二（東京大学産科婦人科）
- 稲葉憲之（獨協医科大学産科婦人科）

● 世界の HIV 母子感染予防対策 3:30-4:00 pm

- 司会：早水 研（日本ユニセフ協会）
- 島尾忠男（エイズ予防財団理事長）

● ユニセフ子どもネット —子どもたちから大人へのメッセージ— 4:00-4:10 pm

● 世界の子どもとエイズ問題 4:20-5:00 pm

- 司会：永島路子（ユニセフ東京事務所）
- ◆ユニセフの取り組み
平林国彦（ユニセフ東京事務所）
- ◆国際協力における NGO（非政府組織）の役割
山本敏晴（NPO 法人宇宙船地球号 事務局長）

● 国際小児科学会のエイズ対策 5:00-5:40 pm

- 司会：牛島廣治（東京大学発達医学）
- HIV-AIDS: A Challenge for the Global Community of Pediatricians.
Jane G. Schaller
(Executive Director, International Pediatrics Association)

● 総合討論 5:40-6:00 pm

同時通訳があります。

● 参加申込／事務局 ●

東京慈恵会医科大学小児科学講座 齋藤義弘

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8 Tel: 03-3433-1111 Fax: 03-3435-8665

主催：日本小児科学会・ユニセフ東京事務所

協力：日本ユニセフ協会

後援：厚生労働省・文部科学省・日本医師会・日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会・日本小児科医会・日本小児保健協会